

令和6年度（第13期）事業報告書

（令和6年6月1日から令和7年5月31日まで）

特定非営利活動法人 らぽーる

1 事業の成果

（1）子ども支援事業

夏休み恒例の「親子活動」を、高校生ボランティアにも協力いただき、開催することができた。

（2）大人当事者支援事業

対面での茶話会を1回開催。また、社会保険労務士を講師に招き、発達障害に特化した「障害年金講座」を開催。当事者・保護者・支援者が参加し、「疑問が解決してよかった」との声もあり、好評を得た

（3）保護者支援事業

・発達障害の部では、DVD学習会を実施。発達障害に関する知識や支援方法を学ぶ場を提供し、理解と支援の啓発を図った。

・不登校の部では、保護者が安心して語り合える場、情報を共有できる居場所「らぽーるカフェ」を継続して実施。また、ペアレントトレーニングを通じて保護者が自己を振り返る機会を持ち、それにより子どもが再登校するなどの変化も見られた。

・「子どもを性トラブルから守るため」の講演会を開催。統計データに基づく日本の子どもたちの現状や、講師が高校などで実際に行っている支援活動を聞くことができ、多くの参加者から「学びが多かった」との感想が寄せられた。

（4）中央共同募金会助成金事業 「つながりワーカー養成講座」

前年度から引き続き、残り1回分を実施。少人数であったがアットホームな雰囲気の中、つながることの大切さ、自分の周囲の人に興味を持つことの重要性について気づきを得る機会となった。

（5）情報発信

年4回の通信発行、日本財団CANPANブログ、X(旧Twitter)、Facebook、Instagram、LINEを使い、より多くの方に親しみやすい形で、活動報告やお知らせを行った。

2 事業の実施に関わる事項

（1）特定非営利に係る事業

事業及び事業内容	実施回数	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
子ども支援事業	1回	くれ協働センター	3名	14名	3,554円
大人当事者支援事業	4回	くれ・ひろ協働センター	5名	38名	30,510円
保護者支援事業	17回	くれ・ひろ協働センター、つばき会館、	29名	70名	39,805円
助成金事業（中央共同募金会）	1回	くれ協働センター	1名	7名	96,674円

（2）その他の事業

令和6年度は特定非営利活動に係る事業以外の事業については実施していません。

また、一切の収益事業を実施していません。